

会 議 録

会 議 名	第25期小金井市公民館企画実行委員の会議 第1回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成30年8月7日(火) 午前10時～12時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 生活室		
出 席 委 員	東委員、大島委員、大野委員、島田委員、杉井委員、横須賀委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	小磯主査、岡本主任、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 人事異動について</p> <p>(2) 成人学校「庭木剪定入門」について</p> <p>(3) 子ども体験講座「野川のいきもの観察」について</p> <p>(4) 共働夢農園「親子コース・とうもろこし作り」について</p> <p>(5) 成人学校「ハーブ教室」について</p> <p>2 協議事項</p> <p>事業の担当について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 日程の確認について</p> <p>(2) 子ども体験講座について</p> <p>(3) 成人大学講座について</p> <p>(4) 平成31年度事業について</p>		

## 会議結果(要旨記録)

司会：大島委員

### 1. 報告事項

#### (1) 人事異動について

小磯分館長：8月1日付で人事異動があったが、公民館には対象者はいなかった。

#### (2) 成人学校「庭木剪定入門」について

岡本主任：5月14日から6月18日までのいずれも月曜日に実施した。定員20名に対し応募が34名あった。講師と相談し、22名を受付けたので、受講者数は、男性15名、女性7名の合計22名。延べ参加者数は116名で、かなり人気のある講座といえる。ただ、雨が降った回が2回あったので、その回は、出席者数が極端に少なかった。受講者からの要望として、今回は初級講座だったので、中級以上の講座も実施して欲しいというものがあった。その件について講師に相談したところ、中級以上になると受講者の技量も様々で、それに合わせた講座は難しいので、緑剪定サークルに入会していただいて個別に指導するのが理想という回答だった。担当していただいた横須賀委員、感想があればお願いしたい。

横須賀委員：毎年感じることだが、受講者のみなさんがとても熱心で、それぞれ課題を持って講座に参加されている。とてもいい企画だと思う。

#### (3) 子ども体験講座「野川のいきもの観察」について

岡本主任：7月14日午前9時30分から11時30分まで実施した。定員25名に対し応募が男性9名、女性11名の合計20名で、残念ながら定員には達しなかった。今年は異常な暑さなので、受講者の一人が、気分が悪くなって早退された。雨天に備えて、西ノ台会館の会議室を予約していたので、その方には、そこでしばらく休憩して、体調が回復してから帰っていただいたので大事には至らなかった。来年度以降、厳しい暑さの日にこの講座を実施する可能性もあるので、休憩場所として西ノ台会館を予約しておくことは重要だと感じた。受講者の感想としては、魚が獲れたことが嬉しいというものが多かった。

#### (4) 共働夢農園「親子コース・とうもろこし作り」について

岡本主任：4月21日、5月6日、19日、6月10日、23日、7月7日の計6回実施した。定員10組に対し応募が10組だったので受講者も10組。延べ参加組数は52組。雨天の日が1日、学校公開日が1日あって、その日は参加人数が少なかった。共働夢農園の野菜作りコースの運営委員の方々が講師の手伝いをしてくださったので、受講者は、とうもろこし以外にも、毎回、夢農園の収穫物を持ち帰ることができ、その中には子どもたちが食べたことのない野菜もあって、大変好評だった。

#### (5) 成人学校「ハーブ教室」について

山本非常勤：4月20日から6月29日まで計4回実施した。定員に対し応募が17名で受講者数も17名だった。この講座は、講師に質問する参加者が多く、それに対

して丁寧に回答するには今回の参加者数くらいが適当だったというのが講師の感想だった。庭木剪定入門の講座と同様、この講座も初級講座ということで、受講者からは、ぜひ中級講座も実施して欲しいという要望もあるが、講師の意向としては、ハーブや植物に関心のある人達の裾野を広げるために初級講座を実施したいということがあるので、来年度の講座の内容については、講師と相談したいと思う。担当していただいた大島委員、杉井委員、感想があればお願いしたい。

杉井委員：調理実習の際のお料理がとても美味しく楽しませていただいた。ただ、ジャスミンライスの香りが苦手で、手を付けられなかった受講者もいたので、来年度はジャスミンライスと白米の両方を用意した方がいいのではないかな。

山本非常勤：講師にそのことを伝えて、相談してみるが、講師の考えとしては、本場の味を味わって欲しいというのがあると思う。

大島委員：そういうことも含めて、講座で経験するということがいいのではないかな。

## 2 協議事項

企画実行委員改選後の事業の担当について

- (1) 成人大学講座：大野委員
- (2) 国際交流イベント：杉井委員、大島委員
- (3) 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」：大島委員、横須賀委員
- (4) 成人学校共働夢農園「野菜作りコース」：全員
- (5) 成人学校共働夢農園「親子コース・とうもろこし作り」：全員
- (6) 成人学校「庭木剪定入門」：東委員
- (7) 成人学校「ハーブ教室」：杉井委員、大島委員
- (8) 市民講座：大島委員、大野委員、島田委員
- (9) 陶芸入門講座：杉井委員、東委員
- (10) 子ども体験講座：東委員

## 3 その他

### (1) 日程の確認

小磯分館長：日程表をご確認のうえ、担当の講座はご協力願いたい。日程表には記載されていないが、8月4日(土)に、生活日本語教室の野外研修の実踏のため、川越に行ってきた。8月28日(火)は共働夢農園の野外研修の実踏に埼玉県日高市と川越に行く予定。

### (2) 子ども体験講座について

小磯分館長：9月1日(土)にレクリエーション室で実施予定。時間は午後2時から4時。「ロボットとふれあいませんか？」というテーマで、講師を農工大のロボット研究会にお願いしてある。定員は80名で、8月2日より申込受付を開始している。現在までに30名ほどの申込を受付けた。10月21日(日)午前10時から12時に学習室ABCにおいて、「プロマジシャンが教える親子マジック教室」を実施予定。定員は20名。12月1日(土)には、森林インストラクターの武部さんと大石さんを講師として、クリスマスリース作りを実施する予定。場所は学習室ABCで、時間は午後2時から4時の予定。

(3) 成人大学講座について

岡本主任：9月1日、8日、15日いずれも土曜日、午前10時から12時まで、農工大学の科学博物館で実施する。今年度の講座のテーマは「今の農業はこうなっている！」。定員は70名で、現在まで20名の申込を受付けた。

(4) 平成31年度事業について

小磯分館長：来年度予算の要求にむけて、来年度事業を組み立てなければいけないので、何かご意見、ご要望があればご提案願いたい。

岡本主任：例えば、講座に保育士をつけたり、手話通訳者をつけたりする場合、保育士や手話通訳者の謝礼を予算要求しなければならない。なので、この講座に保育をつけたいとか講座を拡大、もしくは縮小したいとかのご意見、ご希望があれば、次回の企画実行委員の会議でお聞かせ願いたい。

杉井委員：保育つきの講座を実施して欲しいのだが、保育をつけて欲しい講座の回数を示したほうがいいのか。

岡本主任：どの講座に何回つけたいのかをみなさんで話し合って、ご提案願いたい。

杉井委員：ハーブ教室、陶芸入門教室、国際交流イベント、この3講座に保育の予算をつけていただきたい。

大野委員：保育をつけて欲しいという要望が増えているのか。

杉井委員：保育がないから来られないという方も多い。

大野委員：そういう方々も講座に来られるようにしていくということか。

岡本主任：市としても、子育て中の女性も講座に参加できるように、保育つきの事業を増やしていく方針だ。

杉井委員：音楽鑑賞のつどいにも保育をつけていただきたい。

大島委員：次第にはないが、国際交流イベントについて話し合いたい。

岡本委員：国際交流イベントについて、取り上げる国だけでも決めておきたい。どの国を取り上げるか、4回ある枠を1ヶ国に使うのか、それとも、複数の国を取り上げて分けて講座を実施するのか、みなさんのご意見を伺いたい。

大島委員：まず、取り上げる国を決めるのが先だと思う。私の提案としては、私の娘がバングラデシュに係る仕事をしていて、講座を実施するのであれば協力してもいいと言っている。しかし、バングラデシュに興味がある人がいるのか、講座に人を集めることが出来るのかというのが問題だ。

岡本委員：昨年度取り上げたモルドバ共和国も、知名度が低かったので集客に苦労した。

杉井委員：ネパール料理店が小金井にあるので、そのつながりで講師を依頼できるのではないかと思う。また、エチオピア人の方が小金井に住んでらっしゃると聞いた。講師を依頼できるかはわからないが、交渉してみてもいいのでは。

島田委員：アメリカのトランプ政権についてアメリカ人がどう思っているのか、生の声を聞いてみたい。

大島委員：それは、国際交流イベントの趣旨とは外れると思うので、市民講座でやった方がいいと思う。

大野委員：台湾のような日本人に馴染みのある国を取り上げると集客もできると思うが、私は、小さい国を取り上げて、みなさんに知ってもらいたいというのがいいと思う。ネパールはいいと思う。

杉井委員：ネパールの場合、職員さんに丸投げするのではなく、私自身が講座の担当としてネパール料理店に出向き、交渉をすることができるので、やりがいを感じる

ことができると思う。

大野委員：個人的に調べたのだが、ラオス大使館見学ツアーというのがある。このツアーは、ラオスという国を知ってもらうためのもので、内容は、大使館訪問、職員によるプレゼンテーション、伝統ダンスのレッスン等だ。こういうことをやっているのだから、国際交流イベントにも協力してくれるのではないか。

岡本委員：ラオスは今、観光業に力を入れているので、交渉してみる価値はあると思う。

小磯分館長：今、ネパール、エチオピア、ラオス、バングラデシュという国名があがっているが、交渉する優先順位を決めたいと思う。

大島委員：優先順位を多数決で決めたいと思うので、挙手願いたい。ネパール1名、バングラデシュ3名、エチオピア0名、ラオス2名なので、バングラデシュ、ラオス、ネパールの優先順位で交渉を進めてもらう。

島田委員：市民講座についてなのだが、私が元文部科学官僚の前川さんの講演を聞きに行ったら大変面白かったのだから、是非緑分館でも講演をお願いできないかと交渉してみた。前川さんにはご快諾いただいたが、とてもお忙しい方なので、スケジュールが空いている日が少ない。山川さんから講演可能な日が、3月16日、23日、4月7日、4月20日なので、そのいずれかの日で日程調整して欲しいとの連絡がきた。

岡本主任：今の島田委員のお話は、残っている市民講座の1枠を元文部科学官僚の前川さんの講演に使ってもいいかということで、今日の会議で了承が得られれば、島田委員に交渉を進めていただくが、よろしいだろうか。

全 員：はい。

岡本主任：では、前川さんと日程調整させていただく。

小磯分館長：最後に本館からの研修についてのお知らせ。9月1日（土）午後2時から4時まで町田市の生涯学習センターにて東京都公民館連絡協議会の研修、10月2日（火）午後2時から4時まで本館学習室Bにて三者合同研修会が行われる。公民館連絡協議会の研修は希望者のみの参加だが、三者合同研修会は、企画実行委員は全員参加をお願いしたい。どうしても都合が悪い方は私までお知らせ願いたい。

次回の会議 平成30年9月4日（火）午前10時

公民館緑分館 学習室 司会：東委員